≪ブランド化を目指す野田産黒酢米≫

令和3年産「新米」ができました！

～今年の収穫は約 2707t～

今年７月、８月に「玄米黒酢」を散布した稲の新米が収穫された。10 ヘクタール以上の田んぼで生産している農業者に確認したところ、令和３年産米は、長雨などの気象が続き、天候には恵まれなかったものの、昨年並みの出来栄えで安堵しているという。新米の炊き上がりはつややかに立っていて、消費者にも美味しく召し上がっていただけると期待する。

〇各地区の収穫量

地　区　名	令和２年産米の収穫量（t）	令和３年産米の収穫量（t）（作付面積）	増減
木野崎地区	481	475（89ha）	△6
目吹地区	470	470（88ha）	0
船形地区	662	587（110ha）	△75
小山地区	336	336（63ha）	0
関宿地区	395	395（74ha）	0
木間ケ瀬地区	310	310（58ha）	0
今上地区	80	134（25ha）	54
合　　計	2734	2707（507ha）	△27

※収穫量については、農林水産省ＨＰの各年度「水稲の全国農業地域別・都道府県別 10a 当たり平年収量」から千葉県の農家等が使用しているふるい目幅ベースの数値を用いて算出。

＜令和３年８月 26 日　野田市撮影＞

●黒酢米の今後の販路拡大に向けて

新米は現在、農産物直売所「ゆめあぐり野田」や目吹地区にある個人経営の直売所、市

内一部のスーパーマーケット、農協が契約している流山市のスーパーマーケットなどで販売されている。今後、コロナの状況を注視しながら、更なる販路拡大のため、野田市農産物ブランド化推進協議会において、市内のレストランでの使用や、スーパーマーケットの店頭販売などから交渉を始めていきたい。

●コウノトリの愛称募集記念品にも

野田市農産物ブランド化推進協議会からは、令和3年5月7日に誕生したコウノトリ「リン」と「ミズキ」の愛称募集に応募いただいた375人の内、愛称採用者9人と一次選考通過者64人に黒酢米の新米をプレゼントした。イベントの記念品として使用するなど、今後も様々なシーンで黒酢米をＰＲし、認知度を上げていけるよう取り組む。

問合せ＝農政課・直通 04-7123-1086
代表 04-7125-1111（内線 2340）

野　田　市